（別記様式第12）

　　年　　月　　日

□　遺伝子組換え生物の譲渡等に関する情報提供書

□　ゲノム編集生物の譲渡等に関する情報提供書

譲渡等の相手先氏名

　　　　　　　　　　　　殿

 譲渡者等氏名

□　「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」及び関係省令、告示等に基づき、熊本大学において第二種使用を行っている下記遺伝子組換え生物に関する情報を提供します。

□　ゲノム編集生物等の譲渡等にあたり「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」等の第二種使用に準じ必要とされる情報をお知らせします。

□　遺伝子組換え生物としての情報

|  |  |
| --- | --- |
| 系　統　名 |  |
| 遺伝子組換え生物等の特性 | 核酸供与体の生物種名 |  |
| 供与核酸の名称 |  |
| ベクター等の名称 |  |
| 宿主の名称 |  |
| □　大臣確認実験　　　□　機関承認実験　　　承認日　　　　年　　月　　日 |
| 拡散防止措置の区分 | □　P1　　□　P1A　　□　P1P　　□　その他□　P2　　□　P2A　　□　P2P□　P3　　□　P3A　　□　P3P |

□　ゲノム編集生物としての情報

|  |  |
| --- | --- |
| 系　統　名 |  |
| ゲノム編集生物の特性 | 宿　主 | □　動物　□️　植物等　□️　微生物　（クラス：　　　　）具体的な名称（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ゲノム編集を行った遺伝子の名称 |  |
| ゲノム編集に使用した核酸等の種類 | □　DNA　　　□️　RNA　　　□️　Protein |
| ゲノム編集に使用した核酸又はその複製物の残存有無 | □　無　　　　□️　有 |
| 遺伝子組換え生物 | □　該当しない　　　□️　該当する |
| 拡散防止措置 | □　不要　️　□️　必要（拡散防止措置のレベル：　　　） |
| ゲノム編集生物の作製方法 | □　ZFNs　　　□️　TALENs　　　□️　CRISPR/Cas□　その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ゲノム編集生物の取扱いに関する届出書　提出日　　　　　年　　月　　日（注１） |

(補足)　ゲノム編集に使用した核酸の種類がDNA又はRNAであり、かつ、当該核酸又はその複製物がゲノム編集生物に残存している可能性がある場合は、遺伝子組換え生物として扱います。

＊　譲渡等の相手先及び譲渡者に関する情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 譲渡等の相手先 | 所属機関・部局等・職名 |  |
| 氏　　名 |  |
| 住　　所 | (〒　　　　)TEL：　　　　　　　　　　FAX：E-mail： |
| 譲渡者 | 所属機関・部局等・職名 |  |
| 氏　　名 |  |
| 住　　所 | (〒　　　　)TEL：　　　　　　　　　　　FAX：E-mail： |
| 備　　考 |  |

（注１）ゲノム編集生物の取扱いに関する届出書の提出日は、ゲノム編集生物の譲渡等に関する情報提供書の提出日と同じ日付でも構わない。

（注２）遺伝子組換え生物及びゲノム編集生物の譲渡等に関わる情報提供は、事前に遺伝子組換え生物等第二種使用等安全委員会委員長の確認を受けた上で行って下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 安全委員長の確認 | 安全委員長氏名：　　　　　　　　　　　　　印 | 確認日： |